

魂の散文詩 長渕

ミュージシャンの長渕剛(54)が東日本大震災復興支援のためのラジオ番組「長渕剛 RUN FOR TOMORROW~明日へ向かって~」を企画・発案し、被災地を中心としたFM局など9局で7日から順次放送される。第1回分の収録が3日、都内で行われ、長渕は冒頭約6分にわたって「復興」と題した散文詩を朗読。多数の尊い命を奪った海への怒りや、被災者たちの折れない心やきずなどを声に乗せ、被災者へ強烈なエールを送った。

本人が企画・発案

「俺みたいな人間がしゃしゃり出て、失礼極まりないのは謝っておく。でも(震災はひとごと)ではない、自分のことだから。声を届けたいと思ったし、(被災者の)声を聞きたいと思った」

そんな長渕の心の叫びを受け止めた被災地のFM局やコミュニティFM局が一致団結した。bayfm(千葉)の協力を得て制作された同番組は、FM岩手、FM仙台、FM福島など被災地を中心とした9局でスタートする。系列局の垣根を越えた番組放送は史上初となる。

2003年のニッポン放送「オールナイトニッポン フライデー スペシャル」以来8年ぶりのラジオのレギュラー番組。その冒頭で長渕は沸き上がる感情の全てをぶちまけた散文詩をゆっくりと静かに朗読し始めた。

怖い 怖い 私は 自然が怖い
怖い 怖い 私は 海が怖い
たわむれ 優しく 大きく 父
のような海だったのに

多数の尊い命を奪った海に怒り



史上初! 系列越え放送

恐くて憎くて たまらない 許せない 絶対に許さない
こんなに あなたを 愛して生きてきたのに
なぜ 海よ あなたは 私たちを壊す?
なぜ 何もかも奪い去る? なぜ こんなにひどい事をする?
何もかも濁流にのみ込んだ巨大津波。どうすることもできず、尊い命を奪った海に対し、長渕はまず「あなた」という言葉を使って怒りを表現した。

9局タッグ! ラジオ番組

- ◆7日からスタート◆
- …「長渕剛 RUN FOR TOMORROW~明日へ向かって~」の放送日程は以下の通り。
 - ▼bayfm
4月7日スタート、木曜午後10時
 - ▼FM仙台
9日スタート、土曜深夜2時
 - ▼FM青森、FM岩手、FM福島
10日スタート、日曜午後8時
 - ▼FMかしま(茨城県鹿嶋市)
8日スタート、金曜午後7時
 - ▼FMはるるん(水戸市)
8日スタート、金曜午後9時
 - ▼ラヂオつくば(茨城県つくば市)
4月は災害放送のため放送日未定
 - ▼FM心たち(茨城県日立市)
9日スタート、土曜午後10時

この散文詩の全文は、4日から長渕の公式ホームページで公開される。

首にかけ 静まりかえった貴様のふところへ 壊れた船であらうとも さらに両の手で漕いでいく 私たち人間の力をみくびるとただではおかない、そして さらに 私たちは強固な絆を結び、まもなく立ち上がる。そして叫ぶ 家族を返せ! 友を返せ! 家を返せ! ふるさとを返せ! 犠牲になった命の破片を、高らかな怒りの帆に吹き付け 今 狩りに出かける

若い、自衛官に感銘

長渕は、被災地で救護活動にあたる10歳代の若い自衛官たちの姿に感銘したという。散文詩の締めくくりは彼らへの敬意とともに、復興を目指す日本人の強さや誇りを筆に込めた。

どんなにささやかでもいい 勇気ある小さな者たちを どんどんグングンたたえるのだ
共に拳が上がったら 一目散に駆け上げられ 生存せよ! の方向へ駆け上がり 立ち向かうのだ
たとえ それが自然という憎き相手でも 私たちは決してひるまない
憎くても 怖くても 許せなくとも それでも
私たちは あの場所を この国を 愛してやまないのだ

「長渕剛 RUN FOR TOMORROW~明日へ向かって~」の初回分収録に挑んだ長渕剛(東京都内)で